

やな い 議会だより

6 月 定 例 会
Yanai City Council Information
2025.7.24 No.82

【主な内容】

- ・ 定例会ハイライト 2 頁
- ・ 一般質問の要旨 4 頁
- ・ 委員会での審査 8 頁

ストーンマーケット翠が丘公園

6月

定例会ハイライト



今定例会は、6月11日から6月27日までの17日間の会期で開催しました。
初日に議案9件、承認3件、同意2件、報告4件及び陳情2件が上程されました。
一般質問は、6月11日から12日までの2日間で、計5人の議員が登壇し、質問を行いました。

会期日程の詳細→



議案等の詳細→



審議結果の詳細→



Pick Up

01

議案第38号

令和7年度柳井市一般会計補正予算（第1号）

令和7年度当初予算は骨格予算であったので、6月補正予算において肉付けを行うものです。全ての世代が心豊かに暮らすまちの実現に向けた取組が盛り込まれています。

空家
対策

空き家対策事業

空き家の危険度を問わず、空き家（住居）の解体費の補助を行います。補助上限額を150万円に増額、補助率を2分の1に拡大します。



←空き家除却事業補助金



4,892万3,000円

子育て

小中学校給食費無償化事業

子育て応援施策の一環として、令和7年度2学期から、中学生を対象としてきた給食費の無償化を小学生にも拡充していきます。



5,030万1,000円

地域
活性化

おでかけサポート事業

15歳から74歳までの自ら車を運転しない市民に対して、一般タクシーと平郡航路で利用できるデジタル助成券を交付します。



2,207万2,000円

教育

みどりが丘図書館活性化事業

司書の人員体制強化、9月末から年末年始を除く土曜日、日曜日、祝日を開館日とし、利便性を高めていきます。



275万2,000円

観 光 柳井金魚ちょうちん祭り事業

柳井市合併 20 周年記念イベントとして 300 機のドローンが音楽とともに夜空を彩り、柳井金魚ちょうちん祭りのフィナーレを飾ります。



660 万円

産 業 農業・漁業用機械等整備費支援事業

比較的規模の小さい農家や漁業者への新たな支援制度として、機械の導入や施設の整備に係る費用に対して補助金を交付します。



800 万円

移住 定住 移住・定住促進事業

子育て世代の定住を促進し、活気あふれる元気なまちづくりを推進します。

子育て世代定住促進補助金→



←子育て世代空き家購入費補助金



4,800 万円

環 境 断熱リフォーム促進事業

カーボンニュートラル実現に向けた取組として、市内の居住用住宅の断熱リフォームに係る経費の一部を補助します。事業期間は、今年度が最終年度となっています。



1,003 万 7,000 円

地域 活性化 伊保庄地区コミュニティ施設整備事業

旧柳井南中学校跡地の利活用を図るため、伊保庄地区コミュニティ施設の整備と特別養護老人ホーム伊保庄園の移転を視野に入れた検討をします。



1 億 5,172 万 2,000 円

地域 活性化 平郡西地区コミュニティ施設整備事業

日常における安心・安全を確保するため、平郡出張所西平郡連絡所、平郡診療所西出張診療所、コミュニティ集会所、職員宿舎を集約した複合施設を整備します。



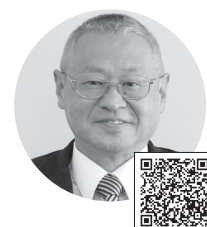
3,300 万 7,000 円

QRコードの活用を始めました。

議会だよりによる情報発信の充実を図るため、本会議における議案等の審議結果や委員会報告をQRコードで掲載することにしました。スマートフォンやタブレットを使いQRコードを読み取ると、議案の審議結果や報告書の全文を見ることができますのでご利用ください。



井原市長5期目の政策について



三島 好雄 議員

問 井原市政5期目の政策を伺う。

答 8項目の主要政策により、全世代が心豊かに暮らす「幸せのまちづくり」の実現をめざしていく。

①市民と市長と気楽にトークは令和7年度後半から事前質問の受付など新たな試みを導入、また、地域の夢プランやスクール・コミュニティ、市民活動センター等を通し、市民の力で支えあい、市民一人ひとりが主役のまちづくりを推進する。

②みどりが丘図書館は9月から年末年始を除き全ての土曜日、日曜日、祝日を開館、また、土曜日の開館時間を午後9時まで延長する。

③高校生等までの医療費の無償化、保育料の完全無償化、子育て世代定住促進補助金制度を継続し、2学期以降、給食費の無償化を小学生まで拡大する。加えて、算数等の補助教員の配置、特別教室へのエアコンの設置等、教育環境整備を継続する。

④企業誘致及び地元企業との連携に引き続き取り組む。また、農業・水産業への支援として、機械導入や施設

設の整備費用への補助制度を創設する。

⑤スポーツ施設を計画的に改修し、スポーツ合宿や大会の誘致に係る補助制度を継続する。また、全国大会において優秀な成績を収めた市内高校運動部や選手を支援する全国的にも珍しい制度を創設する。

⑥各地区で進めてきた地域の夢プランを街なかでも取り組み、心豊かな暮らしと持続可能な地域コミュニティづくりをめざす。

⑦令和9年度までを重点期間とし、危険度に関わらず空き家の解体への補助を最大150万円に拡充する。また、高齢者に加え、15歳以上の車を運転しない人に対し、タクシーと

平郡航路の利用を助成する。さらに、自然災害に対応するため、避難所の整備や備蓄の充実、伊保庄と平郡西地区にそれぞれ新たなコミュニティ施設を整備する。

⑧道路などについて広域自治体で連携し、引き続き国や県に対する要望活動に取り組んでいく。

活気ある柳井市の再生、鳥獣対策、人（市民）に優しい行政のあり方について質す



坂ノ井 徳 議員

問 活気ある柳井市の再生について

は、人通りが代表される白壁通りに人通りが少ないことを指摘し、その対応策について質問しましたが、コロナ期を中心に前年、前々年との比較に終始していました。柳井市の中での比較に留まるのではなく、活気ある県内市町を調査し、これと比較する姿勢を求めました。

答 今後、白壁の町並み等で開催される「シークレットミュージアム」は、民間主体の創意ある取組として注目している。市民、事業者、関係団体とともに、文化・観光・スポーツの各分野を連携させながら、引き続き取り組んでいく。

問 鳥獣対策については捕獲数もさりながら柵、檻の数を増やすこと、市民から相談があった時には、まず現場に行つて状況を確認して話を聞くことを強く求めました。

答 本市では、有害鳥獣による被害を防ぐため、「侵入防止」、「捕獲」、「環境整備」の3つを基本に総合的に対策を講じている。加えて、個人によ

る取組のみならず、地域全体で連携して対応することが極めて重要と考えている。市民から被害相談を受けた際には、引き続き状況に応じて職員が現地を確認し、丁寧な対応に努めていく。

問 人（市民）に優しい行政のあり方については困っておられる事例を2例挙げ、行政としては気がつかず施行されていることを訴えました。

答 市民からいただく様々な声に丁寧に耳を傾け、それぞれの事情や立場に配慮しながら、できる限り真摯に対応していくことは申し上げるまでもなく、行政としてあるべき姿であると考えている。

また、市職員も議員も公僕であることを認識するために、大森彌東京大学名誉教授が勧められている「飛び出す！公務員 時代を切り拓く98人の実践」を読み、「たかみ」を指して欲しい旨、訴えました。

平和都市を目指す幸せのまちづくりについて



君国 泰照 議員

問 柳井市民にとって幸せのまちとは、戦争や核の不安のない安心・安全・健康なまちであります。

答 核には多くの反対がありますが、エネルギーは経済や国民の生活や暮らしを守る上で絶対に必要であります。中間貯蔵施設には周辺市町からも反対や住民アンケートを求める請願が提出されており、公平・公正な立場での説明が必要であります。

市民・町民に十分な理解と納得のできる説明を国と政府の責任において開催するように1市3町や県、国会議員も同行して要望すべきだと思いますが、意見をお伺いします。

答 市民の安全・安心を確保していくことは、市長の最も基本的かつ重要な責務・使命である。現在、立地可能性調査が行われている段階であるが、その結果を踏まえ、周辺住民と「質疑を尽くす場」を設けていただくよう周辺3町と連携し、国及び電力事業者に求めていく。

問 幸せのまちづくりに向かって新しい展開を遂げるとありますが、ど

のような策があるかお尋ねします。

答 まず、本市発展の基盤となる産業振興として、引き続き積極的な企業誘致に取り組む。さらに、米百俵の精神を実践すべく、全国トップレベルの「医療費・給食費・保育料」の3つの無償化及び子育て世代定住促進補助金により、若い世代の定住促進を推し進める。また、みどりが丘図書館は、特に中高生の利用が予想を超えており、若い世代にとってさらに魅力的な施設を目指していく。加えて、市の主要施策「地域の夢プラン」を市中心部にも展開し、街なかで顕在化している空き家への対策として、解体費用に対する補助制度を大幅に拡充していく。昨年、本市の人口は社会増となっており、これは地道に取り組んできた成果を示していると考えている。こうした人口減少から生じる生活課題を解決していくことで、全ての世代が心豊かに暮らす「幸せのまちづくり」の実現に向け、取り組んでいく。

中間貯蔵施設問題について 教員の働き方について 補聴器購入補助について



長友 光子 議員

問 周辺自治体では、署名、アンケート、議会決議など、建設反対の運動が大きく広がっています。反対の民意は明らかと考えますが、どう受け止めますか。国へ状況を説明する際には、これらの動きを全て伝えるべきと考えますがいかがですか。施設の建設は、取り返しのつかない大変な自然破壊をもたらします。中国電力に対して、適正な環境評価なしに

答 先般5月の1市3町の協議において、時期は未定だが、資源エネルギー庁を訪問し、計画に対する懸念や疑問が住民間にあること、国や電力事業者の説明を求める声があることなどを伝えていくことを確認しました。また、自然環境への影響等についても責任のある説明がなされるべきと考えており、国や電力事業者に対し、「質疑を尽くす場」を設けていただくよう求めていく。

問 小中学校教員の異常な長時間過密労働の実態をどのように把握し対

策をしていますか。補助教員や支援員を大幅に増やし、不要不急の業務を減らすなどの対策に早急に取り組むべきではないでしょうか。

答 本市では、ＩＣカードリーダーやタイムカードの活用、また、指導主事の聞き取りや管理職面談などにより正確な実態把握に努めている。行事や会議、研修会の見直しや支援員の配置、ＩＣＴの活用等、様々な工夫を凝らし業務改善を行ってきている。引き続き時間外在校等時間の縮減に努めていく。

問 加齢性難聴者の補聴器購入補助の実施に向けての検討は、どのように進んでいますか。

答 有効な支援制度となるよう、耳鼻科の専門医や補聴器販売店の意見も踏まえながら、補聴器を継続して使用できる仕組みについて引き続き調査、研究を進めていく。

マイナンバーカードについて オーガニック給食について



岡本 泰行 議員

問 マイナンバーカード保険証の利用率について、紙の保険証に代わる資格確認書について、ネット障害で使えないときの対応についてお尋ねします。

答 本市のマイナ保険証の利用率は、令和7年2月時点で、国民健康保険が28.2%、後期高齢者医療保険が24.1%である。紙の保険証の有効期限終了に伴い、国民健康保険の被保険者のうち、マイナ保険証を登録済みの方には「資格情報のお知らせ」を、未登録の方には「資格確認書」を送付する。また、後期高齢者医療保険の被保険者には、暫定的な運用として、全員に「資格確認書」を送付する。この資格確認書の提示により、紙の保険証と同様に医療機関を受診することができる。なお、オンラインによる資格確認が行えない場合は、マイナンバーカードの提示と併せ、マイナポータルにアクセスし資格情報を提示するか、送付された「資格情報のお知らせ」を提示する必要がある。いずれも提示

できない際は、再診で、医療機関が資格情報を把握している場合は、受診者へ口頭確認を行う。初診の場合や過去の受診から資格情報を確認できない場合は、申立書を記入し、医療機関へ提出することとなる。

問 オーガニック給食について、地元での食材が調達できなくなる場合において、県内外のオーガニック宣言都市からの購入はできないのか。

答 有機農作物を給食に使用することが望ましいと認識しているが、全国的にも有機食材の耕作農家は少なく、安定した供給、また、コスト面に課題がある。長門市や近隣県ではオーガニックビレッジを宣言を行っている市町もあるが、いずれもやはり生産量が少なく、安定的な供給が難しい状況と伺っている。本市では、引き続き学校給食における一層の地産地消の促進に取り組みつつ、より安心・安全な給食提供への取組の一つとして、有機食材の可能性についても研究していきたい。

◎会派別交付状況（令和6年4月～令和7年2月）

単位：円

会派名	交付申請額	交付額	実績額	使途内訳	
新柳会（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
計	53,474	53,474	53,474	—	53,474

◎会派別交付状況（令和6年4月～令和7年3月）

単位：円

会派名	交付申請額	交付額	実績額	使途内訳	
政友クラブ（2人）	120,000	120,000	※ 122,120	調査研究費	120,000
やない経政会（2人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
ナチュラルパワー（1人）	60,000	60,000	※ 61,060	調査研究費	60,000
あゆみの会（1人）	60,000	60,000	※ 61,060	調査研究費	60,000
柳政クラブ（1人）	60,000	60,000	※ 61,060	調査研究費	60,000
柳甦クラブ（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
新政クラブ（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
立志倶楽部（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
明日のかたち（1人）	60,000	60,000	※ 61,060	調査研究費	60,000
参政の会（1人）	60,000	60,000	※ 61,060	調査研究費	60,000
市政クラブ（1人）	0	0	0	—	0
公明党（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
日本共産党（1人）	53,474	53,474	53,474	調査研究費	53,474
計	740,844	740,844	740,844	—	740,844

※ 実績額が交付額を上回る場合は会派負担です。

視察先	内 容	会派名
茨城県東海村	日本原子力発電株式会社東海第2発電所中間貯蔵施設について	政友クラブ、ナチュラルパワー、あゆみの会、柳政クラブ、明日のかたち、参政の会
岡山県美咲町	人口減少対策の取組について	やない経政会、柳甦クラブ、新政クラブ、立志倶楽部、公明党、日本共産党、新柳会
岡山県岡山市	プラスチック資源循環センターについて	

令和6年度の政務活動費を公表します。

市議会による意見を聴く会を開催しました

柳井市議会人口問題特別委員会は、5月24日に柳井市文化福祉会館で「市議会による意見を聴く会」を開催しました。

当日は、約90人の参加者があり、特別委員会の取組状況や提言書素案の説明の後、中高生や子育て世代の方、定年後に柳井に帰ってこられた方、経験豊かな高齢の方、また柳井市に通勤されている方など、幅広い世代の方からご意見をいただきました。



【ご意見の一部】



- ・ SNS でのアピールは TikTok で
- ・ 広島に安く行けるバスの導入や交通手段への支援を



- ・ QR コードを活用し、柳井市の良さがわかるような動画でアピールを



- ・ 柳井市は娯楽施設が少ない
- ・ 柳井市だからできる楽しいスポットを



- ・ バドミントンのように強い印象を持たれば移住が増えるのでは



- ・ 外に出て見聞を高めることは必要
- ・ 企業や商業施設の誘致が有効な手段になる



- ・ 子どもをたくさん産むには病児保育は必要
- ・ 柳井市の子育て施策を都会の電車のつり革でアピールを

市議会による意見を聴く会で出た主な意見→



総務文教厚生
常任委員会



副委員長 岡本泰行

本委員会は、会期中の6月13日、閉会中の5月12日に開催し、議案7件及び付託調査事項等についての審査を行いました。

分割付託となりました議案第38号令和7年度柳井市一般会計補正予算（第1号）について、平郡診療所運営費では、委員から令和6年度行ったオンライン診療・オンライン服薬指導の実証事業における利用実績は何件で、どのような意見があったかという質疑に、オンライン診療・オンライン服薬指導が8名、オンライン服薬指導のみが66名、延べ74名が参加し、参加者に行っ

たアンケートでは、概ね満足されたが、郵送料等の手数料がかかればやりたくないとの回答が4分の1ほどあったため、手数料がかからない方法を検討し、補正予算に計上したとの答弁がありました。

学校管理費では、委員から市内全体の小中学校の特別教室の空調設備の設置状況、今後の計画はどうなっているかという質疑に、現在の特別教室の空調設備の設置率は小学校が69・8%、中学校が86・0%で、全体が74・8%で、計画については、今年度、柳井南小学校、小田小学校の実施設計を委託し、工事については順次計画的に進めていきたいとの答弁がありました。また、委員から、子どもたちの健康のた

めにもできるだけ計画を早めて設置して欲しいとの要望がありました。

文化福祉会館費では、委員から文化福祉会館は建築から50年以上経過し、かなり老朽化していることから建て替えを検討してはどうかという質疑に対し、今回の基本設計で改修ができるものかどうかを調査し、改修ができるようであれば長寿命化を図りながら活用していきたいとの答弁がありました。



総務文教厚生常任委員会

建設経済

常任委員会



委員長 三島好雄

本委員会は、会期中の6月16日、閉会中の4月30日に開催し、議案3件及び付託調査事項等についての審査を行いました。

分割付託となりました議案第38号令和7年度柳井市一般会計補正予算（第1号）について、委員から公共交通デジタル化推進業務委託料で、デジタル化されるとどんなシステムになるのかという質疑に、スマートフォンやカードに表示されたQRコードを交通事業者が読み取り利用することになる。また、来年度は現行の高齢者おでかけサポート事業も含めてデジタル化を考え

ているという答弁がありました。

また、委員から金魚ちょうちん祭りでのドローンを具体的にどう活用するのかという質疑に、ドローン約300機を活用し、柳井金魚ちょうちんなど立体的なものを表現する予定であるという答弁がありました。

付託調査事項については、4月の委員会では、委員から「柳井金魚ちょうちん」と「柳井縞」の商標登録について質疑があり、今から手続きを行っていくが、地域名と商品名が浸透しないと登録がでないため、まずは「柳井金魚ちょうちん」という名前を広めていきたい。それと同時に継続的な使用実績を積み重ねていき、特許庁に申請していく。また、



建設経済常任委員会

「柳井縞」については、もうすでに地域名と商品名となっているが、知名度をさらに広めた上で、特許庁に申請していくという答弁がありました。

6月の委員会では、委員から、シークレックミュージアムとはどのようなものかという質疑に、様々なアートの展示場所を非公開にする「秘密のミュージアム」で、謎解きを通じて各展示場所を探し出す分散型ミュージアムであるという答弁がありました。

人口問題 特別委員会



委員長 中川隆志

3月25日は、市民・関係団体との意見交換会及び提言書の修正点や取りまとめについて協議しました。

4月15日は、提言書の素案について、協議を行いました。

5月12日は、市民・関係団体からの意見聴取について協議を行いました。

5月15日の農業委員会との意見交換会では、農業振興、空き家問題等についてご意見をいただきました。

5月24日の市議会による意見を聴く会では、約90人のご参加をいただき、高齢者から中学生、高校生、移住者の方など、あらゆる

方面からご意見をいただきました。

6月5日は、これまでの意見聴取を振り返り、反省点等について協議を行いました。

6月9日の商工会議所との意見交換会では、商工会議所地域再生委員会から、多様なご意見をいただきました。

6月17日は、農業委員会、商工会議所との意見交換会及び市議会による意見を聴く会にいただいたご意見について協議を行い、6月26日までに提言書に取り入れるべき意見について、各委員から提出することを確認しました。

今後、各委員から提出いただいた意見を基に最終的な提言書のとまりまとめを行います。



人口問題特別委員会

議会運営 委員会

委員長 篠脇丈毅



議会運営委員会を4月10日、6月4日及び6月17日に開催しましたので、協議、審査の概要を報告します。

4月10日の委員会では、①第2回臨時会の運営について、②議長の諮問に関する事項である常任委員会の在り方について、常任委員

会の数、所管事務の再配分の協議を行いました。

6月4日の委員会では、①6月定例会の会期、日程及び議案の付託先等、②教育委員会委員の同意議案について、③選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について申し合わせました。

6月17日の委員会では、議長の諮問事項である常任委員会の在り方について、常任委員会の数、複数委員会所属制度の協議を行いました。

閉会中の付託調査事項については、引き続き、議会の運営及び議会の会議規則、委員会に関する条例等並びに議長の諮問に関する事項についてと決定し、議長にお取り計らいをお願いしました。

主な議会の動き

4月



- 4日・山口県市議会議長
会定期総会
- 10日・議会運営委員会
・議会だより編集委員会
- 15日・臨時会
・人口問題特別委員会
- 23日・中国市議会議長会
定期総会
- 30日・建設経済常任委員会

- 15日・全員協議会
- 16日・柳井地区広域市町
議会議長会総会
・下松市からの視察
受け入れ
- 20日・全国市議会議長会
定期総会
- 21日・市議会議員共済会
代議員会

5月



- 12日・総務文教厚生常任
委員会
・人口問題特別委員会
- 15日・人口問題特別委員会
農業委員会との意見
交換会

- 24日・人口問題特別委員会
市議会による意見を
聴く会
- 29日・余田小学校6年生
議場見学

6月



- 4日・議会運営委員会
- 5日・人口問題特別委員会
- 9日・人口問題特別委員会
柳井商工会議所地
域再生委員会との
意見交換会
- 11日・本会議1日目
- 12日・本会議2日目
- 13日・総務文教厚生常任
委員会
- 16日・建設経済常任委員会
- 17日・人口問題特別委員会
・議会運営委員会
- 27日・本会議最終日
・議会だより編集委員会

会議のお知らせ

閉会中の各委員会の日程
は次のとおりです。

○建設経済常任委員会
7月28日(月) 午前10時から

○総務文教厚生

常任委員会

8月7日(木) 午前9時から

【場所】

全員協議会室(市役所5階)

※傍聴することができます。

次期定例会の予定は次の
とおりです。

○第3回定例会

(9月議会)

9月4日(木) から

9月22日(月) までの予定

【場所】

議場(市役所5階)

※日程の詳細は、8月28日(木)
午前10時から開催予定の議会
運営委員会で決定されます。

本会議録検索システム

議会本会議の会議録を閲覧するには、下記QRコードを読み取り、「会議録検索システム」にアクセスしてください。

なお、本システムで検索できる会議録は、平成17年2月21日以降分となります。キーワードや発言者で検索ができますので、ご利用ください。



編集後記

暑さの厳しい中いか
がお過ごしでしょう
か。これからは大雨や
台風などが懸念される
季節です。いざとい
うのために準備をし
ておきましょう。

やない議会だより 編集委員会

委員長	長友光子
委員長	岡本泰行
委員	岡村茂樹
委員	平岡実千男